

日本の農業・農山村を

どう構想するか

2018 年 12 月 15 日 (土) 13 時開場

一橋大学東キャンパス 2 号館 2201 教室



- 総合司会： 山下英俊 (一橋大学経済学研究科准教授)
- 13:30 開会挨拶 ・岡室博之 一橋大学経済学研究科長
・八木正展 農林中央金庫常務執行役員
・ルイジ・フィノキアーロ オーストリア大使館上席商務官
- 13:45 基調講演 ・谷口信和 (東京大学名誉教授・元東京農業大学教授)
「転換期を迎えた日本の農業・農村政策」
- 14:35 報告 ・多田忠義 (農林中金総合研究所主事研究員)
「オーストリアはこんな国」
・モニカ・ツィグラー (通訳家・翻訳家・医師・オーストリア在住)
「オーストリア農業・農山村・人びと
――一橋大学チームとオーストリア農村調査を共にして――」
・安達喜代美 (山形県森林ノミクス推進監)
「やまがた森林(モリ)ノミクスのとりくみ」
- 15:40 休憩 (10分)
- 15:50 パネル討論 「これからの農業・農山村をどう構想するか」
司会・進行： 寺西俊一 (一橋大学特任教授・帝京大学教授)
パネリスト： 谷口信和、モニカ・ツィグラー、安達喜代美
石田信隆 (一橋大学客員教授・農中総研客員研究員)
藤井康平 (神奈川大学非常勤講師)
石倉 研 (一橋大学経済学研究科研究補助員)
- 17:20 全体まとめ 寺西俊一
17:25 閉会挨拶 山下英俊